

海・山・温泉・人が輝く 夢と温もりの郷

しんおんせん 議会だより

Shinonsen Town Council News Letter

No. 45

平成29年(2017)
1月26日

おもな内容

新年のごあいさつ	2
条例改正・補正予算 ほか	3~7
一般質問	8~16
委員会報告	17~18
採決一覧・議会日誌	19
研修報告	20~21
みんなの広場	22

トピックス 第2次町総合計画「海・山・温泉 人が輝く 夢と温もりの郷」を 可決
上・下水道料金の値上げに待った！ 継続審査



大人への一歩

「人や社会に流されず、自分の考えをしっかりと持ち、いつか胸を張って
自分の人生を語れる大人へと成長していきます。」

(平成29年1月9日 平成29年新温泉町成人式)

第2次町総合計画「海・山・温泉 人が輝く 夢と温もりの郷」を可決

第80回（平成28年12月）定例会が12月7日に招集され20日まで14日間の会期で開催しました。町提出案件は、条例案12件、事件案3件、平成28年度補正予算案10件、追加議案1件で合計26件が提出されました。審議の結果、上・下水道の料金改定に関する2議案は継続審議、残り議案は原案のとおり可決しました。また、要望2件は所管の委員会で審査・調査を行いました。

説明 平成18年度に定めた第1次町総合計画が本年度末で満了となる。引き続き総合的かつ計画的な行政運営を行うため、第2次新温泉町総合計画における基本構想を策定するもの。計画期間は平成29年度から38年度までの10年間。主な議論は次のとおり。

問 率直に言って、期待感に欠ける計画だ。自画自賛の総括で厳しさが足りない。発想の転換が必要だ。現状認識での人口対策、人手不足等、力点のポイントがずれている。数値目標が意味するものは。

答 大きな特徴はないが一次計画を継承する意味もある。町の方向性を示す計画である。指標の取り方は様々だが現場の現実的な目標として達成したい。

問 水産業の振興部分が薄いのではないか。畜産に種の保存の視点が重要。買物難民の位置付けは、観光では回遊性を高めるとあるが現実の動きはどうか。産業振興は商工会、観光協会等、強い関係が基本だが。

答 水産業の振興は稚魚の放流や中間育成を行っている。買物難民は交通確保で、回遊性を高める活動は推進する。

問 前計画と比較して構成替えの意味は。後継者づくり、文化をもった町づくりが重要。産業構造の変化が多くの課題を生まれる。

答 施設の柱を6本にした。人口減少は出生減もあるがUターンが減っている。UJIターンを含め総合的に取り組む。帰りたいふる里づくりが必要と思う。

問 総花的だが良い計画だ。具体的に何をやるかだ。病院は自立しているか。他市町に学ぶことも重要だ。

答 自立に向けて自助・共助・公助で支援する。人口増の町を調査したい。

問 “やる気のある人が参入できる”は全部に共通。事業者のマインドが低下していないか。農業部門は前計画と変わっていない。何ができるのか。

答 一般的だが、事業者の体力作りが必要。施策は継承している。

問 組織化することで地域、集落が守れる部分もある。

問 第3セクターの活用が表記されていない。どのような考えか。

答 記述はないが、全体で事業者として扱っている。

問 病院の厳しさが感じられない。情報公開し町民に町の病院を守る意志表示すべき。



今年の新成人は180名。総合計画には積極的な若者の地元定着が記述されている。彼らから選択される町づくりが必要だ。

上・下水道料金の 値上げに待った!

継続審査

町水道事業給水条例の 一部改正

説明 水道事業の健全な経営を確保することを目的に水道料金の改定を行うため、所要の

改正を行うもの。主な議論は次のとおり。

問 審議会をもって健全経営のためには、現状把握はできているのか。住民説明ができていないと思っているのか。

答 基本となる数値は公表している。委員会には説明してきた。住民には十分な説明を行っていない。

問 審議会結果を基にした改正だが、困窮者対応など不明な点もある。

り判断がしにくい。

答 14%の料金値上げを必要とした答申であり、更に詰めていききたい。

* 裁決において、継続審査とする「動議」が可決されたため、環境福祉常任委員会へ付託し継続審査となった。

町下水道条例及び町生活排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

説明 下水道使用料の適正化を図るため、所要の改正を行うもの。主な議論は次のとおり。

問 前議案の上水事業の改正と同じく、答申後の説明ができていない。

い。特に今回改定案は地域バランスに大きく欠ける内容であり、丁寧な説明が必要。

答 住民説明は上水道と同じ。今回は統一料金を求めている改正で、地域バランスに配慮した。

問 適正化は統一料金の意味と思わない。料金差を、従量制を基本とした料金に大きな負担を強いることが適正化なのか。

答 それぞれの方針のもとで維持してきたが、合併後10年経過し統一の料金体系で施設維持をお願いしたい。

問 上水、下水と、目的が違うが、従量性なら関連性は強く、住民生活からすれば同じである。従量性は不公平とした浜坂地域の方針は整理できたのか。

答 事業推進の違いはあるが実績も出ており、従量性に認定水量

を加えた統一料金制度で理解いただきたい。
* 裁決において、継続審査とする「動議」が可決されたため、環境福祉常任委員会へ付託し継続審査となった。

薬師湯の町内料金が 166%アップ!

使用料徴収条例の一部 改正【可決】

説明 湯村温泉観光交流センター薬師湯のサービス向上に伴い、所要の改正を行うもの。主な議論は次のとおり。

問 区内料金の規定は、シャンプー等の提供でどれくらい経費が必要か。収支は。

答 指定管理者との協議となる。試算では売上の減と現物購入45万円との差し引きで6〜700万円程度の収入増となる。

問 サービス向上より

1人体制の課題が先決ではないか。

答 1人体制の課題は今回の改訂による財源で解消したい。

問 町内利用者の値上げが100円で166%となるが理解しにくい。

答 率はそうだが、シャンプー等の物の提供をもって一律100円の値上げをお願いしたい。

町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数条例の制定【可決】

説明 農業協同組合法等の一部を改正する等の法律及び農業委員会等に関する法律の改正に伴い、条例を制定するもの。主な議論は次のとおり。

問 農業委員会が大きくなる。直接選挙から町長の任命となった

反対討論

谷口 功議員

議案第102号 新温泉町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数条例制定について

農業委員会はこれまで、「農業生産力の発展及び農業経営の合理化を図り、農民の地位向上に寄与する」(法第一条)ために、農地が一定面積以上あるすべての市町村に設置されていた。農民の意見を農政に反映する「農民の代表機関」とされてきた。「意見の公表・建議」を削除し、公選制も廃止、農地制度や農業全般の問題を、農業者の総意と自主的な協力で、総合的に解決するという制度の根幹を変質させた。非農家で株式会社社長でも委員になれることになり、農業や農地を守れなくなる恐れがある。



「命の水」に対する認識が低い。標準化も一理だが、料金は住民の視点で検討し、住民の理解を蓄積することが重要。

がなぜか、最適化推進委員の役割は何か。

答 全国9割近くが選挙がなく、形骸化している。推進委員の役割は、農地の集積、担い手確保、農地管理など現場活動の分野。

問 この制定で町の農業は活性化するのか。任意の営農組合があるが最適化推進委員の介入はあるのか。新制度の準備不足ではないか。

業のために地区内の取組を応援していく。現制度でも農地の集積等の役割があるが機能していない。春までに最適化推進委員の活用を研究したい。

「みんなげ湯の町」の利用拡大に大きなメス

町温泉供給条例の部改正（可決）

説明 浜坂温泉配湯事業の加入促進を図るた

め、所要の改正を行うもの。

問 加入者の減少が加入金にある根拠、エネルギー転換の視点が必要では、目標は。

答 相談やアンケートから加入金を下げることとした。毎年2戸を目標にしたい。訪問や説明会で周知したい。

問 短絡的に加入金を下げるのではなく、小刻みな料金体系も必要では。

答 小刻みな料金体系は継続で検討したい。他の促進策も考えたい。

問 加入金の下げが促進になるのか。数年たてば標準になる。

答 工事費も含めた加入金であり、大きな効果はあると思う。

その他条例ほか

その他の条例改正では、平成28年8月8日

の人事院勧告に伴い、町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例、町特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例、町職員の給与に関する条例、町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の各一部改正。また、所得税法等の一部を改正する法律等の改正に伴い町税条例、町国民健康保険条例の各一部改正及び、残土の受入範囲を拡大するため町十字谷残土処分場条例の一部改正が提案され、可決承認された。

財産の取得では、(新)残土処分場を建設するため。田1,025.57㎡を1,712,699円で取得する議案、更に、損害賠償の額の決定及び和解について(町介護老人保健施設)の議案も原案どおり可決された。

補正予算

浜坂漁協の冷凍庫整備に89,451千円補助

この度の一般会計ほか各会計の補正予算は、9月以降に発生した収支における予算調整と年度末を見込んだ補正として提案されました。各会計の補正額は次の表のとおりです。

一般会計では、クリーンパーク北但の自主規制値の考え方、杜氏館の開館時間の変更、緊急通報システムの負担、有害鳥獣駆除の方向、地籍調査の進捗、海岸清掃、水産振興施設整備の内容、道の駅出荷者協議会とは、財政調整交付金の繰入内訳などの質疑がありました。いずれも賛成多数で可決されました。

平成28年12月補正予算（一般会計、特別会計、企業会計）

会 計 名			補正額	補正後予算額
一 般 会 計			226,315	10,380,836
特 別 会 計	国民健康保険	事業勘定	16,002	2,279,203
		歯科診療所	△ 69	53,428
	後期高齢者医療	△ 4,776	210,858	
	介護保険事業	12,599	1,721,816	
	浜坂地区残土処分事業	3,981	87,434	
	温泉地区残土処分事業	△ 6	22,782	
公 営 企 業 会 計 (支 出)	浜坂温泉配湯事業		△ 14	120,860
	水道事業		382	1,196,926
	下水道事業		28	1,602,387
	公立浜坂病院事業		30,349	1,712,483

どうなっているの 「道の駅」

道の駅の現状

所在地：新温泉町栃谷
57番地ほか

名称：道の駅山陰海岸

ジオパーク浜坂の郷

総事業費：約6億2,

710万円(用地

費1億160万円

／建築関連3億8,

160万円／測量・

設計・工事他1億

4,370万円)

負担内訳：県2億8,

400万円 町4億

870万円

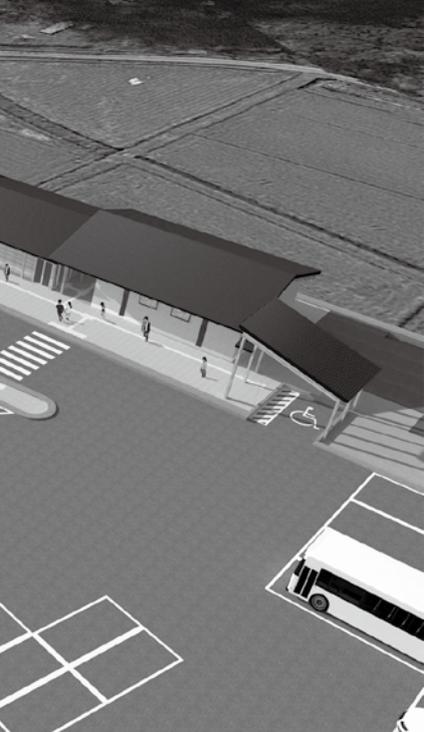
登録日：平成28年10月

7日(兵庫県で34番目)

開業予定日：平成29年

9月

運営方式：指定管理



工事発注は予定どおりだが、

運営は指定管理者 を決めてからでは

問 9月議会で9月の

末には指定管理者の募

集をすることになって

いた。それより先に、

商品の納入業者による

協議会を町主導で設立

するため、納入業者の

募集をしている。9月

の産建委員会で出荷業

者の募集は指定管理者

が行うということであ

った。しかも道の駅に

商品を入れるには、

だわっていくために、
出荷者の皆さんが一堂
に会する場として、町
を事務局として、出荷
者協議会準備会を立ち
上げ進めている。

問 指定管理者の募集

は、いきあたりばった

りの対応に思える。運

営者協力しあって進め

るべきが、なぜ町が先

行していくのか。募集

要項の複数の団体で構

成された共同事業体

は、町内にあるか。

問 町内に住所を有す

る団体とあるので、法

人でも応募できる。

答 町としては、零

一方的な出荷協議 会は問題が生じな いのか

問 協議会と住所を有

する団体との連携はど

のようにするか。

答 町としては、零

一定の条件が必要であ
ると考えている。町内
の農家が公平に出荷で
きるようにし黒字化を
目指して頂きたい。公
平に出荷するためにグ
ループを形成する。グ
ループ員には陳列等も
して頂き、運営者の経
費を抑えたい。そのた
め出荷者協議会を設置
した。

問 収益事業だから、

一定の条件が必要であ

ろう。なぜ行政が先行

するのか。条件を提示

しながら、協力して頑

張りましょうというの

が普通ではないのか。

問 協議会を立ち上げ

ることで、今から農産

品を準備して頂き、指

定管理者を募集しよう

という経過である。出

荷者協議会は、経営に

ついては全く関与しな

運営のルールは誰 が作るのか

問 協議会準備会でル

ールを言われているが、

どのようなルールか。

問 ルールは指定管理

者と協議会で決めるも

の。協議会には店舗は

潰れても責任はない。

協議会規約では登録料

が必要。産直コーナ

で販売できるものは①

町内で自ら栽培した野

菜等。②町内で自ら

採取したもの③自ら裁

培、採取したものを自

ら加工したもの④町内

で自ら栽培、採取した

ものを他地域で加工し

たもの⑤上記以外で協



平成 29 年 9 月完成をめざす山陰海岸ジオパーク浜坂の郷。管理運営する指定管理者の選定が急がれる。

出荷者協議会との仲立ちをしていくのか。
答 すべてではないが出荷者協議会を通して仕入れをして頂くことを伝える。地域おこし協力隊を配置して、出来るだけ、町の産品を売って頂くようにする。

問 指定管理者は決まっているのに、手数料が17%、22%を決めている。何が根拠か。
答 近隣を調べた結果である。大体このような率になっている。協議会で決めたもので、指定管理者が決まった後、相談していききたい。
問 テナント部分のスケジュールは水面下で動いているのか。
答 テナントにおいても町の施設であり、一定の条件をつけていきたい。指定管理者が直営で運営するのか、テ

ナントで入るのか、ある程度自由になると考えている。

問 直売所は100%特産品で、足りない部分が多かった時に、特産品以外のものを、販売すると理解しているが。
答 当初は特産品の品揃えが難しい事も想定されるが、お客が多くなれば町内の特産品の生産を増やし、品揃えもよくしていきたい。

問 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷の名称は、類似する施設があり混乱する。愛称名を募集することになったはずだが。
答 新温泉土木事務所の発言を申し上げたものである。ご意見を踏まえて検討していきたい。

問 テナントと直営があるが管理責任は

問 テナントと直売所があるが指定管理者はどこまでを管理するのか。
答 指定管理者は道の駅全体の管理である。

問 テナント業者と指定管理者との関係はどうなるのか。
答 テナントで入る場合は、指定管理者と協議が必要である。

問 テナント業者も指定管理者の管理下に入るといふことになるのか。
答 指定管理者との契約になる。

問 町が主導で、テナントも出荷業者もすべて決めている。黒字の時はいいが、赤字の時は誰が責任をとるのか。赤字の時は倒産と書いてあるが、倒産させる

運営に赤字補填をしないことが条件

テナントと直営があるが管理責任は



問 町が主導で、テナントも出荷業者もすべて決めている。黒字の時はいいが、赤字の時は誰が責任をとるのか。赤字の時は倒産と書いてあるが、倒産させる

わけにはいかない。町は赤字補填をするのか。行政がやるべき事、指定管理者がするべき事、それを全て町がしてしまうと、責任の所在がはつきりしなくなってしまうか。
答 当然、指定管理者に赤字補填をしないことが条件となる。

問 先日の議員研修で、東京大学教授が「行政の考えることと真反対の事をすれば、その事業の大半は成功する。」と講演していた。町の新しい顔となるべき「道の駅」の現状をみると、直営もあるので、(答弁は必要としない)。



地域の振興と観光への貢献が期待される道の駅。順調な工事進捗と堅実な運営が求められる。

ずばり！ 町政を問う。



一般質問とは、議員個人が町の事務の執行状況や、将来に対する考え方などの報告や説明を町長に求め、町民のための適切な行政運営を進めているかを点検することと、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

本町議会では、議員は年4回の定例会で一般質問することができます。質問方法は、効率的な議会運営を目的に、質問する議員があらかじめ議長に質問の趣旨などを知らせる「通告制」を採用し、議員はその内容に沿って質問します。一般質問の質問時間は、答弁時間を除き40分以内で、時間内であれば何回でも質問することができます。

議会広報では、質問議員が自分の質問結果の原稿（1人1ページ）を起こし掲載しています。今定例会の質問議員は8人でした。次のとおり紹介します。

頁	質問者	質問事項
9	池田 宜広	①予防接種補助 ②教育環境 ③公共工事
10	中村 茂	①町総合計画の策定から見た各種提案等の方向 ②高齢者等の交通安全対策
11	中井 次郎	①防災体制 ②上下水道料金値上げ ③湯地内の通学路の改善を求める
12	宮脇 諭	①北但処理場稼働後のゴミ処理行政 ②ふるさと納税制度の積極活用を
13	岩本 修作	①防犯・防災対策
14	西村 銀三	①山の日制定 ②駅と新温泉町
15	高橋 邦夫	①JR田君踏切歩道の安全対策の進捗は ②「ふるさと納税」 ③「道の駅」
16	谷口 功	①「恒久平和の町」宣言の町としての行動を ②水道・下水道料金の値上は再検討すべきではないか ③クリーンパーク北但の焼却炉停止と、わが町のごみ収集

※質問は通告受け付け順に掲載しています。



池田 宜広 議員



子育て世代へ予防接種補助をすべき

町長 慎重な対応をさせていただきたい

「予防医療」予防接種補助金について

問 近年は医療技術・医薬品の研究開発が猛スピードで進歩している。その様な中でも予防医療は、欠かすことの出来ない個人としての取組の一つである。高齢者向けの補助はあるが、子ども向けの補助は無い。医療費抑制の観点からみても、補助をすべきだ。

町長 医療は日進月歩で長足の進歩をするわけだが、指摘の予防医療

療は非常に大切であることは認識している。予防接種には類型が二種類あり、予防接種法で定められている定期接種のものは町が負担し、インフルエンザ等任意接種の類型には接種事故等を勘案すると補助は難しい。

問 接種事故が起きないとは限らないが、保護者の今後の負担軽減を検討すべき。大人は1回接種で良いが、子どもは2回接種する。

町長 任意接種の中で補助をするのは厳しいが、他の自治体の事例を勘案しながら慎重な対応をしていきたい。

「教育環境」について

問 昨今、多く耳にする(いじめ)幸い当町

では大きな事態に至っていない。この問題を未然に防ぐ教育のあり方を伺う。

教育長 学校生活の基盤は学級経営である。お互いが大事にされる学級、内面把握については日記、生活ノート等で担任と、そして友達同士と心の交流を深めていくことを基本に

して進めている。

問 通学路の校区内危険箇所の要望は、どのように検討改善に努めているのか。継続要望があるが特色のある学科を算がないからか。

町長 決してそうではない。交通安全委員会や各関係団体、県土木事務所、警察署、PTA、町の建設課、そういった皆さんで委員会を持ち、危険度あるいは優先度を定め安全性の確保に努めている。

「公共工事」の発注量について

問 工事が減少し重機の維持、人材の育成に問題が生じている。除雪体制にも影響が出るのではないか。

町長 確かに指摘の除雪に関しては、地域性を考慮しては通れない。町としても出来るだけの協力はしている。



公共や民間を含めて建設工事が減少し、建設機械の維持が難しくなっている。除雪作業は建設機械とオペレータが絶対条件だ。

地域力再生に行動と対策が必要

町長 個別具体的な対応を心がけたい



中村 茂 議員



今回は、町総合計画の策定に併せ、今までの一般質問13回の政策提言の成果を確認する意味から質問する。

問 25年12月初議会
で、出向く行政の推進・町政懇談会の開催と新温泉町活性化施設（旧温泉高校）の活用を質問したが、その後の展開は。

町長 区長会からも懇談会の提案もあり、機会の設定をお願いした。できるだけ出向く行政、そういう面は大事にしたい。旧温泉高校は外からの企業参入が不可能であれば、何

らかの形で活用したい。

問 26年3月議会で観光戦略のコンダクターは行政がすべき、観光一体化、各種目標値の設定などの提案の現状は。観光庁の日本型DMOの見解、温泉総選挙の応募は。

町長 従前の答弁のとおり、観光団体間の双方が一体的に町全体の観光推進につなげる意味での調整作業は常に必要。DMOは、近隣で鳥取1市4町、東部圏での動きもある。参加は今後の判断。

問 新温泉版DMOがあっても良い。要は、新しい情報を素早く取

り生かす。その努力の継続が必要。

商工観光課長 温泉総選挙は最近知ったばかり。こういう情報を早期に入手できるように心がけたい。

企画課長 総合計画では、観光業の振興、地域産業の振興の分野で魅力的な観光プロモーションや連携して地域産業の活性化を図ると明記している。

問 26年9月議会での新しい地域コミュニティ、地域力再生に行動と対策が必要、緊急通報システムの点検、空き家バンクの制度化、の現状は。

町長 地域力について、町全体では十分な対応ができていない。先般の27年国調の結果でも、極端な人口減少の地域や高齢化率が急速に上がっている地域等が散見される。個別具体的な対応を心がけた

い。

企画課長 総合計画上では、住民と行政が夢をふくらませるまちの政策の中で、参画と協働による、新しい地域社会の構築や、コミュニティ活動を支援することになっている。

問 27年6月議会で

小学校再編の積み残しで、旧奥八田小学校の学校再編に伴う地域要望の早期完結を質問したが、その後の状況は。

町長 現在、県の補助を使い地域で検討作業中で、地域全体の合意形成が図られつつある。



温泉地域で唯一、千谷の青壮年グループ「千栄会」が継承する麒麟獅子舞。活動できる実質会員が減少しているが、地域の力で維持している。



中井 次郎 議員



湯地内の通学路の改善を求める

町長 早急に実態を調査し対応したい

湯地内の通学路の改善を求める

問 夢が丘中学校のバス停から温泉小学校までの通学路は、平成26年、27年の2年間で一定改善された。何も道路幅が広がったわけではない。グリーンベルトとか、溝ふた、グレーチングなどが修繕される中で、歩行者からは「歩きやすくなった」との声が出ている。

グリーンベルトも効果があったと思う。

今回、問題だと思うのは歌長方面から出てきた学童は、湯快リゾートから本町を通り通学している。その道は狭くて、普通自動車どうしでの通行もできない箇所がある。湯快リゾートは駐車場と宿泊施設との間を、お客さんに乗せて車で往復しており、その往復回数も大変な数になる。それに加えグレーチングや溝ふたも壊れた箇所があり、車が通るたびに大きな音がある。学童の通学路としては危険である。早急な対応を求める。



湯地内の通学道路で温泉小学校から歌長側の道路が狭小で危険。グリーンベルトや側溝ふたの改良が必要だ。

町長 歌長方面からの通学路の件だが、通学の安全は一番大事であるので早急に実態を調査し、対応が可能であれば検討する。

告知放送の音声の改善を求める 湯地区への屋外放送設備はいつか

問 10月29日、湯地区でボヤがあった。このことを知らせた音声に

対し、多くの町民から意見が出ている。この音声はコンピュータで作られたものだが、一問延びしており、緊急事態を知らせる放送としてふさわしくない。「芦屋（浜坂）からは「サイレンの音程が高く聞きづらい」との声が出ている。改善を求める。

町長 調整が可能かどうか問い合わせさせる。
問 6月議会の一一般質問で、湯地区への屋外放送設備をとりあげた。その時の町長の答弁は「できるだけ早い時期に設置する」とのことだった。消防団の対応も遅れたとのことで、いつ設置になるのか。
町長 今年度中ぐらいには対応したい。

ゴミ収集区分を見直すべき

町長 早期に対応したい

資源ごみ収集の混乱



宮脇 諭 議員



対応するのか。

町長 住民の戸惑い、

問 クリーンパーク北但が稼働し半年。1市2町20年間で38億円の経費縮減を強調されたが実態はどうか。

町長 建設費、運営費は縮減されているが、運搬費は前年に比べ1,250万円高くなっている。

問 資源ごみ分別13から15分別、さらに4月から19分別にまで増やし、町民また各地域で収集区分の混乱が収まらない。区分の見直しをされるといいますがどう

地区の混乱は承知している。ゴミの減量、資源化は堅持しながらなるべく以前の収集区分に戻したい。現在、久谷リサイクルセンターの処理設備・行程について検討している。

問 豊岡市、香美町は9分別収集。選別後の資源化物区分はわが町と変わらない。19分別までしなくとも9分別で全量北但処理の方が住民負担軽減及び経費削減になるのではという

意見もあるが。

町長 発生量、持込み

量で北但の分担金が決まる。地球にやさしい減量化、資源化の理念も大事にしながら具体的な比較検討をしたい。



クリーンパーク北但の開業から半年が経過。本町ではごみの分別と収集が混乱しており住民目線で再検討すべき。

(写真はクリーンパーク北但の入り口)

「ふるさと納税」積極活用を

問 ふるさと納税、本

来の趣旨は都市部から地方への財源の移動と地方の活性化を目的とする制度。今や専用ポ

ータルサイト等、マスコミの煽りもあり過激な通販サイトと化している。高額納税者優遇制度等々、学者からの批判もある。だが税法上の寄付税制である以上、総務省は極端な返礼品規制はできない。それどころか地方創生に寄与するとして容認している。全国の9割の自治体が返礼品を贈り、残り5・8%の自治体も返礼品を検討している現実がある。そろそろ考えを切り替えてもよいのではないか。

町長 実態として本来の姿が通じにくい状況にあり、一定の産業振興に効果的という認識はある。ただ、産業政策と税を結びつけることは趣旨に反する。



岩本 修作 議員



避難場所がない地域は何処に避難するのか

町長 集落での安全性を確保する事が大事

避難場所として対応できているのか

問 避難場所として指定されている場所は114か所あり、その中で土砂災害に対応できる避難場所は30か所程度しかない、地域に避難場所がない住民は何処に避難したらいいのか。

町長 事前に集落の中で一番安全な場所をピックアップして、自主的な避難行動あるいは町の避難指示で集落で

の安全性を確保することが大事だと思う。

問 各集落にどのような災害にでも対応できる施設をつくってみてはどうか。

町長 施設をつくるのは非常に困難である。安全な民家をお願いして、住民の自主的な避難行動を安全なものにしていく事が必要だと思う。

問 指定避難場所として、浜坂中学校が指定されているが、避難をするのに中学校の階段は困難ではないか、手すりを付けてはどうか。

町長 高齢の方や体の不自由方は無理だと思う。手すりを付けてもさほど効果はない。むしろ介助をどのようにするか、誰がするのか

を詰めた方が有効だと思う。

空き家を利用して被災者の受け入れをしてはどうか

問 各地で地震があり10月には鳥取中部地震が発生し多くの方が避難生活をしている。町の空き家を利用して被災者の受け入れをしてみてもどうか。

町長 避難所に開放できる空き家の実数を把握できていない、今後実数の把握であったり空き家の活用という事を含め検討していく。

安心・安全に暮らすために防犯カメラは必要ではないか

問 前回の質問で防犯カメラの設置推進を図るべきと質問したが、その後、町としての考えは変わったか。

町長 防犯カメラは非常に有効な一つの道具だと思う。しかし我が町では防犯というよりも行方不明者の捜査の手がかりの方が役割として大きいと思う。

問 子供の安全のために学校周辺、人通りの少ない通学路には防

犯カメラは必要だと思う。カメラ設置が難しい場所であれば、街路灯、防犯灯を設置して町民が安心・安全に暮らしていける町にしていくべきだ。

町長 街路灯、防犯灯は地域の皆さんが町の補助金を使って、安全を期していただき、防犯カメラは計画的に対応していく。



指定避難場所の浜坂中学校。傾斜の厳しい階段は子供や高齢者を想定していない。最低限でも手すりが必要だ。

山の日制定 山で活性化を!

町長 時間はかかるが、何とかしたい



西村 銀三 議員



問 この8月11日が山の日に制定された。10月にはそれに合わすかのように上山で第11回全国草原サミットが開催された。私も参加して、新温泉町を全国に紹介する大変すばらしい企画であったと思うが、なぜ開催することになったのか、その成果はどうか。

町長 上山高原における但馬牛の放牧の価値を全国に認識していただくために誘致した。多くの方々の参加を頂いたが、11月に全国24の市町村で構成する全国草原の里連絡協議会を立ち上げられたことが大きな成果であり、今後全国の草原の維持・保全をめざしていく。

山岳係を



本年から8月11日が山の日となった。全国的に登山熱も高まり山ガールと称される女性登山家も増加。新たな切り口での観光誘客が必要だ。

町長 地域の要望もあり看板は早急に手を打ちたい。駐車場は少し時間がかかるがなんとかしたい。ふるさと館の民泊については検討したい。加藤文太郎図書館には2階に遺品・遺稿などを展示しているが、年間約2,000人が訪れており、その偉業を発信していきたい。

**町長、自ら率先
豪華寝台列車の予約を**
来年、超豪華寝台

列車トワイライトエクスプレスが山陰線を通ることが報道された。余部の事故以来列車の運行から取り残された感があったが、この機会を逃がさず駅と駅前とさらには町全体の復活につなげては。町長自らトワイライトエクスプレスを予約して、浜坂駅と新温泉町の広告宣伝をしては。

町長 浜坂駅の乗降客推移は、1日平均平成7年が840人、16年は509人、26年は290人となっている。駅と駅前の整備活性化は必要だと思っている。大きな壁ではあるが、特急列車を直接京都もしくは鳥取方面から乗り入れをしてみようという運動したい。トワイライトエクスプレスの予約は検討したい。



高橋 邦夫 議員



減税額が寄付金を上回る事は避けるべき

町長 甚だ残念な制度との思いだ

田君踏切付近の安全対策はいつになる

問 提言から4か月経過した。付近は自転車・歩行者を含め交通量は多く危険な状態は続いている。協議状況を伺う。

町長 公安委員会の協議が残置しているが、あと3か月程度必要だ。
建設課長 県道から国道を西へ30m程度いったところに歩道がつく予定だ。

請願が採択された。それは当然遵守されるべき

問 ふるさと納税に関する請願が本会議で採択された。理事者はその趣意が実現できるよう努力すべき性格のものだ。一時、高額寄付者に宿泊券贈呈を検討すると言っていたが、具体的な動きは何もない。どうなっているのか。
町長 当面、入浴券を贈呈する方法を維持する。

問 議会の採択は町民の声・願いだ。それに答えないのは不誠実だ。仮に減税額が寄付金を上回ってもしかたない。今以上の返礼品はしないのか。
町長 この問題は悩ましい。甚だ残念な制度との思いだ。

問 自治体の長として重要な財源である住民税が、ふるさと納税の減税で減収になることは住民サービスの低下に直結する。そのことは避けなければならぬと思わないか。
町長 返礼品合戦の度が過ぎ、他市町に税額控除分が流れていく事は制度を歪めている。請願が採択されたからと言って、その様に事を運ぶ義務はあるとは言えない。

問 行政として議会として、町民に他市町へのふるさと納税を止めることは出来ない。一方で住民税が減っていく事は住民サービスの低下に繋がる恐れが極めて高い。この現状を見ると、入浴券のみということは、これ以上の放置できないとの結論に達するまで私も苦

慮した。町長も決断すべきだ。
町長 これまで見返りを求めて寄付をして頂いた方は、おられないと断言できる。町外に流れていく部分について注意喚起を自分の範疇で行う。

道の駅の指定管理公募の期間が短い

問 町公募期間が1か月程度には理由が有るのか。
商工観光課長 他の例を見ても標準的と思う。入札参加者は仕様書を理解し、その上で

質問事項の回答を得て始めて入札参加するのが一般的だが。
副町長 参加者は運営全体の計画書を出してもらう。

問 選考は公平公正でされなくてはならない。大体、運営管理に必要な人員は、初期投資額は、1か月の運営経費は、備品整備での町負担額はどうなるのか。
町長 応募者のプロポータルで優劣を決める。運営管理に係る経費等についてはある程度把握しており、応募者の計画が判断の根拠となる。



浜坂道路の浜坂インター付近。交通量が集中する隣接には道の駅を建設中。

核兵器廃絶のためのヒバクシャ署名推進を

町長 できることはやっていきたい



谷口 功 議員



問 国連で核兵器禁止条約交渉開始決議案に唯一被爆国日本政府が反対しているが、どう考えるか。

町長 安全保障上、外交上の要素があると思われ、判断としては、割り切れない部分がある。

問 浜中文化祭の演劇弁論発表、町恒久平和記念式での小・中・高校生意見発表は、戦争の歴史・体験を学び、「戦争反対」といえる意思を持ち続け、決して騙されない」と力強く宣言をしている。どのように受け止めるか。

町長 このような取り組みは、今の社会状況の中で非常に価値あるものだ。

問 平和首長会議も推進している「ヒバクシャ国際署名」を町も取り組まれるよう求める。

町長 首長会の皆さんと共にできることはやっていきたい。

問 水道・下水道料金値上げは再検討すべきだ

町長 水道は一律14%の値上げ。下水道は温泉・浜坂地域統一する、口径13ミリで、温泉地域は現行10トン当たり月額1,620円が2,480円に、浜坂地域では人数制から認定水量制に移行し、一人10トンで現行3,240円から2,480円になる。

円になる。施設改修・修繕、老朽化への対応のためだ。

問 上下水道は公共性の高い事業であり、その目的は福祉の増進のため、生存権保障の一環であり、必要経費すべてを料金で賄うことには無理がある。

町長 非常に難しい問題であることは指摘の通り。憲法25条の縛りがどれだけあるかは諸説いろいろある。一般会計からの出捐には一定のルールがある。

問 公費負担に制約があることは承知しているが、国庫補助は高料金対策・水源開発・広域化・耐震化等様々なメニューがあり、社会性の高い事業である。従って、慎重に検討する必要がある。

町長 いろいろな要素を勘案して、値上げ止む無し、という提案だ。
問 この間、消費税増税、医療・介護保険料連続引き上げ、年金引

き下げ等、その上に、温泉地域の下水道料金は53%もの大幅値上げと水道の14%値上げを合わせれば、住民の暮らしへの打撃はあまりに大きい。慎重な検討を求める。

北但焼却炉停止事故の公表を求める

問 クリーンパーク北但が開設以来、何度も焼却炉の停止を繰り返している、経過説明を求める。

町長 8月7日、同29日、11月3日について

は、水銀濃度の上昇で自主保証値を超過したので緊急停止。9月23日は一酸化炭素濃度上昇で停止。10月20日、11月14日は、硫酸化物濃度が自主保証値を超えて停止、特に油脂類の爆発的燃焼が発生し、計6回停止している。

問 原因と対策を明確にせよ。
町長 燃やすごみに発生源となる体温計やボタン電池等が混入しているためであり、啓発



核廃絶を基本とする「恒久平和の町宣言」。今年も11月11日に恒久平和記念式典が行われた。

総務教育常任委員会

12月13日開会



高齢化社会に対応するため公共施設トイレの洋式化が進んでいる。計画的に進められたい。

こども教育課

報告事項

Q 兵庫県が実施する「保育料軽減事業」の町負担額は。又、対象の子どもは。

A 本町の実質負担は73万円、対象者は96名である。

生涯教育課

報告事項

教育長より、宇野雪村賞の表彰式での不手際について陳謝があった。

Q 補正予算の文化会館の修繕工事内容は。

A シャワートイレへ

の改修である。

税務課

報告事項

Q 燃費試験不正行為による軽自動車の納税不足額の取り扱いは。

A 対象車両は23台であり、納税不足額は62,100円である。自動車メーカーに請求する。不能欠損処分は財産放棄によるとの説明があった。

企画課

報告事項

Q 地域おこし協力隊で4名募集しているが。

A 現段階では応募者なし。第3次情報化計画について素案の説明があった。今後推進委員会の協議を経た上で2月ごろ委員会協議をすることとした。

第2次総合計画について説明を受ける。本会議において全議員による、質疑の上、結論を得ることとした。

基本方針

- 1 豊かな資源を生かして産業を育てるまち
- 2 ふるさとを愛する次世代を育て見守るまち
- 3 みんなで支えあう絆のあるまち
- 4 安全で住みやすい環境の整ったまち
- 5 自然と調和して心地よく暮らせるまち
- 6 住民と行政が夢をふくらませるまち

総務課

報告事項

平成37年までの財政計画の説明があった。また、公共施設等の管理などを改めるための公共施設等総合管理計画の説明があった。

各課において協議事項があったが、一般会計補正予算がほとんどであり、委員会として了承した。

産業建設常任委員会

12月14日開会

牧場公園課

協議事項

牧場公園管理運営委員会設置要綱の改正について

Q 現在の委員長は誰か。

A 慣例的に町長がしている。今回の改正はその部分を明確にするものである。

一般会計補正予算(第3号)

2件異議なく承認。

農林水産課

報告事項

Q 但馬牛クライスタール協議会は畜産の問題点を網羅し、将来目指す姿を具体的に想定しているか。

A 畜産農家と協議し、具体的なものを構築する。

Q 浜坂漁協の冷凍冷蔵庫改築の件、国、県、町で64%補助があり、残り36%は漁協自己負担である。県、町はそ

れぞれ7%と少ない。
A 今回、町は県と同率の7%にする。

協議事項

農業委員会条例の制定について

一般会計補正予算(第3号)

2件異議なく承認。

建設課

報告事項

Q 除雪車の維持管理費の先払いをしてはどうか。
A 実際の支払いは29年4月に、除雪を確認し後払いとなる。

協議事項

新温泉町十字谷残土処分場条例の一部改正。財産取得(新残土処分場用地)

一般会計補正予算(第3号)

特別会計補正予算

浜坂地区残土処分場事業

特別会計補正予算

温泉地区残土処分場事業

4件とも異議なく承認。

商工観光課

報告事項

Q 杜氏館の開館時間が短縮されたのは何故か。時間短縮でなく補正を組んでも設置目的にかなうよう開館すべきでないか。
A 10月の最低賃金改正に伴い、御客様の入りを見るため1年間様子を見たいと考えている。

協議事項

使用料徴収条例の一部改正

一般会計補正予算(第3号)

追加予定議案「新温泉町道の駅建築工事請負契約の締結」予定について

3件委員会として承認する。

※「道の駅」の質疑内容は別記「総括報告」をご参照ください。

環境福祉常任委員会

12月15日開会

町民課

報告事項

28年度廃棄物施策の取組状況について

Q 廃棄物の量が減少しているのはなぜか。
A 民間業者処理分が多量に減っている。

Q 処理場が遠距離となった。不法投棄に対するパトロール頻度はどの程度か。
A 週2〜3回程程度行っている。

ゴミ袋について

Q ゴミ袋はプラ用、紙用は透明のものが良いと思うが。
A 極力見えやすい物に検討していく。

健康福祉課

報告事項

認知症初期集中支援チームの実施について

Q メンバーは誰でもやるのか。
A 浜坂病院の看護師等6名で行う。

Q 対象者は何人程度か、又支援対象者に成るにはどうするのか。
A 広報等で利用周知する他に、民生委員等にお願ひする。

Q 支援チームの実施が、他の市町より遅れているのではないか。
A 遅れてはいない。

上下水道課

報告事項

水道料金改定について

Q 値上げ幅が大きいが、減免処置等の対策は考えているのか。
A 生活困窮家庭、独居老人家庭等、線引きが非常に難しいが、十分に検討していく。

下水道料金改定について

不法投棄対策で設置された防犯カメラ(居組)。効果は絶大だ。



Q 水道料金と同じだが、減免処置等すべきではないか。
A 今後、最大限に検討・努力していく。

浜坂病院

報告事項

新改革プラン策定について

Q 国が医療費を抑制するための改革プランになっていないか。
A 浜坂病院に即した改革プランとしたい。

要望書・採決一覧

議会日誌

要望書

● 商工会に対する支援
要望について

● 高規格道「浜坂道路」
における湯村温泉誘導
標識設置要望の支援に
ついて

審査結果：産業建設常
任委員会において、要
望は妥当と認め当局に
適切な対応を要請する
ことに決定した。

一般質問の動画 QRコード掲載を開始

新温泉町のホームページ
では、議会一般
質問の動画を配
信しています。
スマートフォン
をお使いの方は、QRコー
ド読み取りアプリを使用して
簡単に動画を見ることができ
ます。



第80回定例会 議案採決一覧表 (H 28.12)

議案名	議員名																賛成	反対	採決
	1 中井勝	2 谷口功	3 宮脇諭	5 植田光隆	6 岡坂峰雄	7 谷田一富	8 中村茂	9 西村敏弘	10 西村銀三	11 中井次郎	12 池田宜広	13 宮本泰男	14 岩本修作	15 高橋邦夫	16 小林俊之				
新温泉町使用料徴収条例の一部改正について	-	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	欠	8	5	可決	
新温泉町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数条例の制定について	-	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	欠	10	3	可決	
新温泉町道の駅建築工事請負変更契約の締結について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	欠	12	1	可決	

○は賛成、×は反対、-は議長職のため採決に加わらない（全員賛成議案は省略）

議会日誌

17日 環境福祉常任委員 会	15日 兵庫県町議会議長 会議員研究会 《稲美町》	8、9日 第60回町村議 会議長全国大会・ 意見交換会 《東京都》	(11月)	26日 北但行政事務組合 議会定例会 《豊岡市》	26日 兵庫県市町正副議 長研修会《神戸市》	14日 北但行政事務組合 議会定例会	13日 総務教育常任委員 会	12日 議会広報調査特別 委員会	7日 北但行政事務組合 議会運営委員会 《神戸市》	7日 兵庫県町議会議長 会評議員会議 《豊岡市》	5日 議会広報調査特別 委員会	(10月)	18日 美方郡町議会連絡 協議会議員研修会 北但行政事務組合 議会臨時会 《豊岡市》	25日 産業建設常任委員 会	25日 美方郡広域事務組 合議会臨時会	(12月)	2日 議会運営委員会	7、8日 第80回新温泉 町議会定例会 全員協議会	8日 議会広報調査特別 委員会	13日 総務教育常任委員 会	14日 産業建設常任委員 会	15日 環境福祉常任委員 会	19日 議会運営委員会	19日 環境福祉常任委員 会
----------------------	------------------------------------	---	-------	-----------------------------------	------------------------------	--------------------------	----------------------	------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	-----------------------	-------	---	----------------------	---------------------------	-------	---------------	------------------------------------	-----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------	----------------------

：表紙の写真紹介：
新温泉町成人式で、代
表して成人のことはを述
べる田村拓海君と原菜都
子さん。

行政視察研修レポート

平成28年度各常任委員会の視察研修がそれぞれの日程で行われました。この研修は各常任委員会が所管する事務事業の先進地の取組みを調査し、町の各種施策に反映するためのものです。結果を報告します。

総務教育常任委員会

■視察日程

平成28年7月21～22日の2日間

■視察先

広島県 神石高原町・岡山県 早島町

■参加者

高橋邦夫 植田光隆
西村敏弘 中井次郎
中村 茂 小林俊之

■視察目的

集落支援員制度について

■神石高原町

神石高原町は中国山地の真中に位置し、標高は400m～500m、人口約9,600人、高齢化率45・6%。「人口減少」は新温泉町と同様に、歯止めがかからず苦慮している。その実態として
① 過疎化、過疎化と



神石高原町で「過疎化対策は町づくり」の説明をうける総務教育常任委員会。新たな過疎地の取組みを学んだ。

言い続けた。しかし、この事をみない様にしていった。

② 過疎化の話も聞いても、他人事のようになっていた。

③ 本当は直視しなければならぬのに、出来なかつた。待たなしの状況まで追い込ま

れた。

神石高原町では、当初の2年間の集落支援活動で明らかにした課題を踏まえた総括を行い

「過疎化対策はまちづくり」と位置付け新たなスタートをきっていた。地元で唯一の高校の支援を極めて積極的にを行い、私たちの視察研修の場にも高校生

が参加して町の過疎化対策を学んでいる姿は感心した。

神石高原町の「過疎化対策」の大きな特徴は、「集落支援員」「ふるさと協力隊」そして「行政と地域」が互

産業建設常任委員会

■視察日程

平成28年7月26日～27日の2日間

■視察先

徳島県神山町
神山町道の駅「温泉の里神山」

阿波市土 成町道の駅「どなり」

鳴門市大麻町道の駅「第九の里」

■参加者

谷田一富 宮本泰男
宮脇 諭 岩本修作
小林俊之

■視察目的

神山町は徳島県のシ

いしつかりと協調・協力関係を構築しているという取り組みである。次年度以降の「過疎化対策」事業の充実とそれに見合う予算付けを期待する。

リコンバレーと言われるほど、IT企業の会社に移住されていることで全国に知られている。東京から2時間強でくることが出来る地域であり「徳島サテライトオフィス発祥の地」としても知られている。過疎化を受け入れ、人口ではなく内容を改善する外部から若者やクリエイティブ人材を誘致することに よって人口構成の健全化を図っている。我が町も東京から2時間間

内で来ることができ、神山町に比べると海も山も温泉もあり、食材にも恵まれた地域である。今年度からの取組みである移住、定住に向けて大いにアイデアを出して取り組んでいきたいと思う。

■神山町道の駅

「温泉の里神山」こじんまりとした道の駅であり、現在は神



徳島県神山町で「徳島サテライトオフィス発祥の地」を学ぶ産業建設常任委員会。東京でなくても「シリコンバレー」のような頭脳ビジネスは可能。

山町が運営を行っていたが、条例では指定管理者に運営をさせることができる。

■阿波市土成町道の駅

「どなり」

高速道路が出来た関係で隣接する道路の交通量が極端に少なくなってきた。周辺に特に目玉といわれるような観光地もなく、道の駅として大変厳しい状

況になっている。現在は民間の会社の運営になっている。

■鳴門市大麻町の駅

「第九の里」

大麻町は四国88ヶ所

環境福祉常任委員会

の1番札所の霊山寺、2番札所の極楽寺があり、周辺にも魅力的な施設がある為この道の駅はかなりの賑わいをみせている。

■視察日程

平成28年5月19日〜20日の2日間

■視察先

●香川県綾歌郡綾川町 国民健康保険 陶病院

●香川県さぬき市 東部溶融クリーンセンター

■参加者

岡坂峰雄 池田宜広
谷口 功 中井 勝

■視察目的

浜坂病院の今後のあり方、及びクリーンパーク北但の運営状況

の比較についてを目的とし視察を行った。

■国民健康保険 陶病院

厳しい状況ではあるが平成16年新築移転をし、常勤医師8名、非常勤10名、常勤看護師37名、非常勤10名にて医療に従事している。患者数を少しでも多く確保するため、外来診察、午後も週4日18時まで、土曜も午前の診察を実施している。内科外来を、年末年始も半日ではあるが通常診

療している。

地域に根付いた病院運営は、首長を含め職員一同が横の連携を重ねて努力が必要である。との認識が強く印象に残った。

■東部溶融クリーンセンター

3 炉*65 t 1195 t (24時間稼働)、蒸気による本施設内の暖房・給湯利用、タービン発電機により施設内の電力利用、余剰電力



香川県綾川町「陶病院」の取組みを視察する環境福祉常任委員会。地域に根付いた病院運営は、首長を含め職員全員が連携し一丸となることが重要と再認識した。

は売電。処理能力等の違いはあるが、職員一丸となり「混ぜればゴミ、分ければ資源」この内容を一貫し職務に遂行されていた。ゴミ処理は行政・住民が一体となり成し遂げていくものである、との言葉が強く印象に残った。



挿し絵 木本博明氏

清流の目安 田君川（バイカモ）

田君川バイカモ保存会

代表者 小谷正美

活動内容：

集落に流れる田君川に、清流の目安とされ、きれいで冷たい水が条件とされる「バイカモ（梅花藻）」の群生地です。梅に似た5弁の白い花が川面に浮かび絨毯を敷き詰めたようになります。群生地を敷き詰めたようになるため、年間4〜5回河川内の雑草取り・草刈りの実施、自然災害時の台風・干ばつで消滅したバイカモの復活に向けた環境保全活動を実施している。

きっかけ：

昔、約2kmにわたりバイカモが各所に群生していたが、昭和の終わり頃から河川内に葦が繁殖し、バイカモが絶滅の危機となりました。

平成12年土木の河川整備をきっかけに、小川のバイカモ移植と周辺の環境保全を実施。

メンバーは：

田君集落の全世帯（37戸）を保存会員とし、バイカモ保存活動と人々の交流に努めて



いる。

セトルポイント：

河口から約4km、標高約10mの低地の環境条件の中、川幅約10m、長さ約300mのバイカモの群生は全国的に貴重とされている。

今後の抱負：

バイカモを地域の宝とし、継続して河川保護と集落周辺の環境保全に努めていきたい。

皆さんにお願いしたいこと：

バイカモの花の最盛期は、5月から6月中旬頃です。ぜひ最盛期の花を楽しんでください。

年々活動範囲が拡大されまます。環境保全活動に協力頂ける方をお願いします。

その他：

自然相手の保全活動「台風による濁流、猛暑による干ばつ、雑草」と消滅の危機が多くあり、近年は、特定外来種「オオカワジシヤ」の雑草が繁殖し、バイカモの生育が心配される。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。正月のあわただしさから開放され、一息ついてる昨今でしょうか。

去年は熊本大地震鳥取中部地震と自然の力には、人間はなすすべがありませんでした。

新温泉町におきましては今年、町長・議会議員の選挙、また、高規格道路の開通、9月に本町初めの「道の駅」のオープンと活性化が期待されます。

今年が、町民皆さまにとりまして幸多い年となりますようお願いいたします。

(T・N)

議会広報調査特別委員会

委員長	中村 茂
副委員長	池田宜広
委員	岡坂峰雄
	西村敏弘
	宮本泰男
	岩本修作

発行者 議長 小林俊之

発行・新温泉町議会 編集・議会広報調査特別委員会

〒669-6792 兵庫県美方郡新温泉町浜坂2-673-1

TEL (0796) 821-5628